

第4回 日本重症心身障害福祉協会認定重症心身障害看護師フォローアップ研修会

での質問と回答です。

報告4の「九州地区 重症心身障害看護師会における活動報告」についての質問がありました。

1. 九州全県では日本重症心身障害看護師教育機関での研修を終えたあと、どのくらいの割合の方が研究会に入会されていますか。
2. 九州全県地区の会員様の研修会への参加率はどれくらいですか。
3. 研究会の運営に係る費用はどのようにねん出されていますか。

回答

1. 教育機関終了後、研究会への入会の割合につきまして
毎期研修終了後(各期10~15名)5月末に入会を呼びかけし、ほぼ全員が入会します。
しかし、年数が経つと更新されなかったり、管理者になり脱会されるので、現在1期から7期までの56名です。
2. 研修会への参加率につきまして
その時点によりますが、50~60%は参加しています。九州地区全県から看護師が参加する為、近況報告や情報交換でき集合研修をみなさん楽しみにしています。
3. 運営費につきまして
運営費については、1期生が研究会を立ち上げ、年会費を3,000円徴収していました。コロナ禍で集合研修もオンラインとなり、備蓄もありましたので、今年度より2,500円にしています。
当初は、資金も少なかったため近畿地区の協会認定重症心身障害看護師を講師に招いたり、自分たちの研究発表を行いながら研鑽してきました。会場等は各県の事務局施設の研修室をお借りして現在も実施している為、施設借用料はお礼程度です。
現在は、講師料も賄える様になりましたので、研修委員が企画しいろいろな講師をお呼びしています。資料代・郵送費・役員報酬もすべて会費から捻出しています。